

平成27年8月10日

守谷市議会議長 殿

委員長： 市川 和代 印

報告者： 長谷川 信市 印

都市経済常任委員会 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成27年6月26日（金）
視察・研修場所	積水化学工業群馬工場【群馬県伊勢崎市】
視察・研修項目	水道用資材の製造過程について
参加者	守谷市側 市川和代（委員長）、長谷川信市（副委員長）、山田美枝子、 関口有美重、梅木伸治、又来成人、松丸修久（議長） 寺田弘（上下水道事務所所長）
	相手側 佐藤孔章（所長）、佐藤晃（課長）、大塚哲史（センター長）
視察・研修目的	守谷市内において、布設替え工事に使用しているポリエチレン管とは、どのようなものなのか、地中という目に見えない材料を委員会としての把握
視察・研修内容	工場見学、説明
視察・研修総括 （今後の取組み等）	ポリエチレン管は、その優れた耐食性、耐震性及び簡易施工法により、水道、ガス、下水等のライフラインで幅広く採用されている。水道用耐震ポリエチレン管は、極めて高い耐震性を有し、内外面の腐食の発生のない状態で100年以上という長寿命性を確保。地震大国日本にきれいな水を送り続ける新世代の水道用管材である。